

本校の生徒が飾り毛布展示活動に参加しました。

6月10日（土）横浜みなと博物館に係留展示されている帆船日本丸において、本校生徒2名が飾り毛布展示活動に参加しました。

昭和5年建造の日本丸は戦前戦後を通じて多くの船員を育てた歴史的な帆船で、本年は重要文化財に指定されることになっています。

飾り毛布（花毛布）は客室や船員室のベッドに、花や鳥などの動植物、山、岩、波などの形を模して毛布を飾る、日本船独特のサービスです。近年は限られた船でしか行われていませんが、日本の伝統文化として残そうとする動きもあります。

昨年6月より、明海大学ホスピタリティ・ツーリズム学部の学生の皆さんと共同で半年に一度、展示活動を行っています。

今回、本校生徒は、調理手室のベッドとソファに「へび」と「富士山」を展示しました。横浜に行く機会があれば、是非日本丸を訪れて、生徒の成果をごらんいただければと思います。



へび



富士山